

第 28 地球環境シンポジウム

主催：土木学会地球環境委員会

■ 開催日程：2020 年 9 月 23 日～25 日

■ 会場 オンライン開催（Zoom ミーティングを使用）

【全体プログラム概要】

| 日付 | 時間 | セッション |
|--------------|-------------|-------------|
| 9月23日 (水) | 9：20 | 開会式 |
| | 9：30～11：30 | 「水環境」 |
| | 11：30～12：30 | 休憩 |
| | 12：30～14：30 | 「流域・沿岸・海洋」 |
| | 14：30～15：00 | 休憩 |
| | 15：00～17：00 | 「気候変動」 |
| 9月24日 (木) | 9：30～11：30 | 「環境システム(1)」 |
| | 11：30～12：30 | 休憩 |
| | 12：30～14：30 | 「環境システム(2)」 |
| | 14：30～15：00 | 休憩 |
| | 15：00～17：00 | 「地球環境」 |
| 9月25日 (金) | 9：30～11：30 | 「環境管理」 |
| | 11：30～12：30 | 休憩 |
| | 12：30～14：30 | 「リスク・生態系」 |
| | 14：30～15：00 | 休憩 |
| | 15：00～17：00 | 「水物質循環」 |
| | 17：00～ | 閉会式 |

○発表時間：研究論文、研究報告とともに 10 分（発表）+5 分（質疑、交代含む）です。

○発表番号：A- 研究論文、B- 研究報告（口頭発表）

○本年度はポスター発表はなしとさせていただきました。

発表プログラム (Presentation)

9月23日（水）9：30－11：30

「水環境」（座長：米田 稔（京都大学））

| | |
|----|---|
| A1 | 硝酸性窒素汚染地域における土壤の溶出試験方法について 中川 啓, 竹盛匠吾, 朝倉 宏（長崎大学） |
| A2 | 原単位法を用いたミャンマー国インレー湖の 汚濁負荷の推定と汚濁要因の評価 湯浅 岳史（パシフィックコンサルタンツ（株）），松丸 亮，荒巻 俊也（東洋大学）， 眞子 岳（（一社）サステナブリッジ）， 柴田 京子，Sai Tun Aye，鈴木 亜香里（NPO 法人地球市民の会） |
| A3 | 高濁度水への環境 DNA 法の適用に向けたろ過・濃縮手法の基礎的検討 糠澤 桂，深川 栄，鈴木 祥広（宮崎大学） |
| A4 | 東日本大震災で生じた塩性湿地における塩分・溶存酸素の変化特性 松下 知馬，横山 勝英（東京都立大学），中山 耕至（京都大学）， 畠山 信（NPO 法人森は海の恋人） |
| A5 | 水道水源林における山林排出負荷原単位の推定及び評価 韓 燕ジ，酒井 宏治，小泉 明，西間木 千智（東京都立大学）， 岩崎 浩美，上野 俊明，千葉 徹也（東京都水道局） |
| B1 | 水環境からの大腸菌病原遺伝子 7 種の一斉検出系の確立 清水 宏樹（宮崎大学），真砂 佳史（国立環境研究所），小椋 義俊（久留米大学）， 糠澤 桂，鈴木 祥広（宮崎大学） |
| B2 | 都市下水の生物処理過程における生残大腸菌の系統群と薬剤耐性率の変化 謝 曙（宮崎大学），小椋 義俊（久留米大学），糠澤 桂，鈴木 祥広（宮崎大学） |
| B3 | 凝集・泡沢濃縮法を利用した河川水からの病原大腸菌の高感度検出および単離手法の開発 片渕 真人，清水 宏樹，糠澤 桂，鈴木 祥広（宮崎大学） |

9月23日（水）12：30－14：30

「流域・沿岸・海洋」（座長：津旨 大輔（電力中央研究所））

| | |
|----|--|
| A6 | 2011 年東日本大震災津波後の野蒜海岸回復過程 田中 仁, Nguyen Xuan Tinh, Nguyen Trong Hiep（東北大学） |
| A7 | 環礁州島の淡水レンズ形成に関する数値計算 佐藤 大作（摂南大学） |
| A8 | Bias correction of runoff data in AGCM3.2S for Upper Chao Phraya River Basin, Thailand Teerawat RAM-INDRA, Yasuto TACHIKAWA, Kazuaki YOROZU, Yutaka ICHIKAWA（Kyoto University） |
| A9 | 分布型流出モデルを用いた小丸川水系におけるダム・堰による流況改変の縦断的評価 峯田 陽生，糠澤 桂，中尾 彰吾，鈴木 祥広（宮崎大学） |

| | |
|-----|---|
| A10 | ベトナムの中小河川における河口砂嘴の成長-ケン(Ken)河口・ファン(Phan)河口の事例- Nguyen Quang DUC ANH (Thuyloi 大学), 田中 仁, Nguyen Xuan TINH (東北大学), Nguyen Trung VIET (Thuyloi 大学) |
| B4 | 外来廃プラスチック漁業系ゴミの流出が齎すダイレクトな海洋・沿岸水域への汚染リスクの甚大性 山口 晴幸 (元防衛大学校) |
| B5 | 常願寺・神通川における計画規模流量を用いた洪水氾濫解析に基づく垂直・水平避難の区分け 八木 隆聖, 吳 修一 (富山県立大学) |
| B6 | 粗度係数の設定が富山河川の洪水・侵食危険度評価に与える影響 石川 彰真, 吳 修一, 高橋 岳, 京角 和希 (富山県立大学) |

9月23日（水）15：00-17：00

「気候変動」（座長：荒巻 俊也（東洋大学））

| | |
|-----|--|
| A11 | 気象予測への活用に向けた日本全域の人工排熱量分布推定に関する検討 野依 亮介 ((株)ウェザーニューズ), 相馬 一義 (山梨大学), 高山 拓哉 (中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京(株)), 馬籠 純, 石平 博 (山梨大学), 田中 賢治 (京都大学) |
| A12 | 世界を対象とした洪水による作物収量変化を通じた食料消費と飢餓リスクへの影響評価 関 祐哉 (パシフィックコンサルタンツ(株)) 長谷川 知子 (立命館大学), 藤森 真一郎 (京都大学) |
| A13 | アジア各国における温室効果ガス大幅削減に必要な対策とその経済的影响の要因分析 西浦 理, 藤森 真一郎, 大城 賢 (京都大学) |
| A14 | 庄川流域を対象とした融雪出水に対する気候変動の影響 新井 涼允, 豊田 康嗣, 大庭 雅道, 佐藤 隆宏 (電力中央研究所), 風間 聰 (東北大学) |
| A15 | 農業分野における気候変動影響と適応策：茨城県常総市での2019年農家アンケート調査 田村 誠, 関根 混亮, 王 瑩, 安原 侑希 (茨城大学), 今井 葉子 (東京大学), 横田 容子 (国際協力機構) |
| A16 | 世界を対象とした対流圏オゾンの作物収量に対する影響と気候政策の副次的便益に関する研究 渡邊 謙一, 藤森 真一郎 (京都大学), 長谷川 知子 (立命館大学), 大城 賢 (京都大学) |
| A17 | 日本全国洪水氾濫解析による気候変動への緩和策及び土地利用規制の評価 山本 道, 風間 聰, 峰 嘉哉 (東北大学), 多田 毅 (防衛大学校), 山下 毅 (東北大学) |
| A18 | 気候変動が貯水池の濁水現象に及ぼす影響の全国的評価 梅田 信 (東北大学), 安松 陸史 ((株)リクルート) |

9月 24日（木）9：30－11：30

「環境システム(1)」（座長：宮本 善和（中央開発株式会社））

| | |
|-----|--|
| A19 | 中国長沙市における生活ごみの分別に対する市民意識の分析 周 可, 荒巻 俊也, 北脇 秀敏（東洋大学） |
| A20 | 地球温暖化リスクに対する日本人の態度変化 小杉 素子（静岡大学），馬場 健司（東京都市大学），田中 充（法政大学） |
| A21 | 自然環境保全による移住助成金の軽減効果の計測 奥山 忠裕（下関市立大学） |
| A22 | 企業における電気自動車の導入実態と導入意思の要因分析 白木 裕斗, 佐藤 真, 村上 一真（滋賀県立大学） |
| A23 | 地方自治体アンケート調査による公共施設への地中熱ヒートポンプシステム導入実態分析 阪田 義隆, 葛 隆生, 長野 克則（北海道大学） |
| B7 | Evaluation of the EIA System in Samoa and the possibility to include LCA principles Elisapeta Roreta ARETA, Toru MATSUMOTO (University of Kitakyushu) |
| B8 | 保育内容における環境の捉え方 千田 真喜子（花園大学） |
| B9 | 領域「環境」と食農保育・食育 千田 真喜子, 笹谷 絵里（花園大学） |

9月 24日（木）12：30－14：30

「環境システム(2)」（座長：鼎 信次郎（東京工業大学））

| | |
|-----|---|
| A24 | 農業従事者の気候変動適応に対する認知：適応策の実践意図に影響する要因の分析 今井 葉子（東京大学），田村 誠（茨城大学），増富 祐司（国立環境研究所），馬場 健司（東京都市大学） |
| A25 | 気候変動適応策に向けた土砂災害警戒区域のリスク情報の開発 鈴木 皓達（福島大学），齋藤 洋介（日本工営（株）），浜田 崇（長野県環境保全研究所），川越 清樹（福島大学） |
| A26 | 海面上昇に適応するためのグリーンインフラを活用した多重防護の費用分析 熊野 直子（愛媛大学），田村 誠（茨城大学），井上 智美（国立環境研究所），横木 裕宗（茨城大学） |
| A27 | 地方自治体の気候変動適応計画における科学的知見の活用に関する分析 馬場 健司（東京都市大学），小楠 智子，工藤 泰子（日本気象協会），吉川 実，大西 弘毅，目黒 直樹（みずほ情報総研（株）），岩見 麻子（熊本県立大学），田中 充（法政大学） |
| A28 | アジアにおける温室効果ガス短期削減目標が 2050 年までのエネルギー投資に及ぼす影響 大城 賢，藤森 真一郎（京都大学），長谷川 知子（立命館大学），明石 修（武藏野大学） |
| A29 | 自治会におけるハザードマップ作成の実態と水害対策の関係 - 滋賀県を対象に - 平山 奈央子（滋賀県立大学），山下 花音（生駒市役所），馬場 友美（コニカミノルタジャパン（株）），瀧 健太郎（滋賀県立大学） |

| | |
|-----|--|
| B10 | 全国住宅資産データおよびWRFを使用した台風21号の被害の将来変化の推定 井上 史也, 越前谷 渉, 堀江 啓 (MS&AD インターリスク総研(株)) |
| B11 | 日本の農畜産業における温室効果ガス排出削減に関する研究 槇山 直人(高松建設(株)), 長谷川 知子 (立命館大学), 大城 賢, 藤森 真一郎 (京都大学) |

9月24日（木）15:00-17:00

「地球環境」(座長：米田 稔 (京都大学))

| | |
|-----|---|
| A30 | 気温・降水量との関係を踏まえた2020年の積雪深の特徴と将来変化傾向の推計 齋藤 奏磨, 松本 綾乃 (三井共同建設コンサルタント(株)), 渡部 哲史 (東京大学) |
| A31 | Multi-Criteria Monitoring & Evaluation Analysis of Integrated Flood Risk Management in Metro Manila Jean Margaret R. Mercado, Akira Kawamura, Hideo Amaguchi (東京都立大学), Christabel Jane C. Prudencio-Rubio (University of Santo Tomas) |
| A32 | 石川県河北平野に導入した地中熱ヒートポンプシステムの性能評価と導入時の留意点富樫聰, 内田 洋平 (産業技術総合研究所), 嶋田 一裕 (石川県工業試験場), シュレスタ ガウラヴ, 石原 武志 (産業技術総合研究所), 佐野 星河 (福島大学) |
| A33 | 大谷地域の地下空間を利用した原位置調査と数値解析による岩盤の熱物性評価手法の提案 霜山 竣 (福島大学), 富樫 聰 (産業技術総合研究所), 佐藤 大地 (宇都宮市役所), 金子 翔平 (産業技術総合研究所), 佐藤 怜 (八千代エンジニアリング(株)), 柴崎 直明 (福島大学) |
| A34 | ESTIMATION OF EVAPORATION FROM OGII LAKE USING THE ENERGY BUDGET METHOD Magsar AMGALAN, Toru MATSUMOTO (University of Kitakyushu), Tarzad ULAANBAATAR (Mongolian University of Science and Technology), Nyamosor NANDINTSETSEG (Mongolian Academy of Sciences), Sumiya ERDENESUKH, Dorligjav SANDELGER, Enkhbold ALTANBOLD (National University of Mongolia) |
| A35 | 全球堤防データを用いた浸水被害域の推定結果とその検証-日本, ベトナムおよび中国沿岸域を対象として- 豊田 慎伍, 桑原 祐史 (茨城大学) |
| A36 | グリーンインフラを考慮した雨水流出解析モデルの提案とその適用 天口 英雄, 河村 明 (東京都立大学) |
| A37 | 沖縄県のサトウキビ栽培圃場におけるWEPPを用いた土壤侵食の解析 町田 元, 大澤 和敏, 松井 宏之 (宇都宮大学) |

9月 25 日（金）9：30－11：30

「環境管理」（座長：坪野 考樹（電力中央研究所））

| | |
|-----|---|
| A38 | ASSESSMENT OF THE FLOOD CONTROL CAPACITY AND COST EFFICIENCY OF SPONGE CITY CONSTRUCTION IN MIANYANG CITY, CHINA Haichao LI, Hiroshi ISHIDAIRA, Kazuyoshi SOUMA, Jun MAGOME (University of Yamanashi) |
| A39 | 2019年台風19号を対象とした須賀川市の田んぼダム事業による浸水軽減効果の解析 竹田 稔真（国立環境研究所），朝岡 良浩（日本大学），佐藤 智明（(株)開成測量設計社），林 誠二（国立環境研究所） |
| A40 | 太平洋環礁国での活用を想定した下水管内における創エネ型排水処理手法の開発 藤田 昌史, Bui Thanh Hai, 李 正, 鄧 家豪, 王 峰宇, 桑原 祐史（茨城大学） |
| A41 | 森林資源の活用を考慮した斜面に対する Eco--DRR マップの開発 川越 清樹（福島大学），林 誠二（国立環境研究所），風間 聰（東北大学） |
| A42 | 流下時間を考慮した土石流による流木の樹皮剥離過程に関する研究 谷口 隼也, 渡辺 一也, 斎藤 憲寿（秋田大学） |
| A43 | 倒立振り子を用いたマイクロ水力発電装置の開発および基礎的検討斎藤 憲寿, 渡辺 一也, 高橋 圭太, 秋永 加奈（秋田大学） |
| A44 | 観測雑音付加バーチャルハイドログラフを用いた深層学習による都市流出モデルのエミュレーション性能評価 藤塚 慎太郎（東京都建設局），河村 明, 天口 英雄（東京都立大学），高崎 忠勝（東京都土木技術支援人材育成センター） |
| B12 | Nexus アプローチから見る水分野の国際協力 中国におけるODA事業の経験を踏まえ 加治 貴, 李 飛雪（国際協力機構） |

9月 25 日（金）12：30－14：30

「リスク・生態系」（座長：藤田 昌史（茨城大学））

| | |
|-----|--|
| A45 | サンゴ礁生態系の保全に資するローカル環境認証に向けた赤土流出の抑制のための営農対策の評価 玉城 重則 ((株)碧コンサルタンツ), 宮本 善和（中央開発(株)） |
| A46 | 国立公園における自然災害被災リスクと生態系サービス機能評価 宇野 宏司（神戸市立工業高等専門学校），黒田 るな（NTT インフラネット(株)） |
| A47 | Assessing Vegetation Restoration Impact Hydrological Cycle in The Loess Plateau of North Central China Linghao MENG, Daisuke KOMORI (Tohoku University) |
| A48 | INDOOR CONCENTRATION AND PERSONAL EXPOSURE OF PARTICULATE MATTER IN VIETNAM: A COUNTRY REPORT Thi Le Ha VO (Hanoi University of Science and Technology), Yoko SHIMADA, Minoru YONEDA (Kyoto University) |

| | |
|-----|--|
| A49 | 気候変動対策による低栄養に起因する健康被害評価 太畠 祐輔 ((株) JM) 長谷川 知子 (立命館大学), 越智 雄輝 ((株)E-konzal), 高橋 潔 (国立環境研究所) |
| A50 | MITIGATION OF HEALTH RISKS DUE TO ROAD TRAFFIC NOISE BY THE TRANSITION TO ELECTRIC VEHICLES: A PRELIMINARY ESTIMATION IN THE URBAN AREAS Farah Elida SELAMAT, Arisa INAMURA, Junta TAGUSARI, Toshihito MATSUI (Hokkaido University) |
| A51 | 熱中症の救急搬送データに基づく危険度評価手法の検討 尾崎 平, 北詰 恵一(関西大学), 西村 邦宏 (国立循環器病研究センター), 盛岡 通 (関西大学) |
| A52 | 気候変動が住民の生活の質 (QOL) に与える影響評価フレームワークの提案 戸川 卓哉 (国立環境研究所), 高野 剛志, 森田 紘圭 (大日本コンサルタント(株)), 大場 真, Ronald C. Estoque (国立環境研究所), 近藤 美沙希 (大日本コンサルタント(株)) |

9月 25日 (金) 15:00-17:00

「水物質循環」(座長:川越 清樹(福島大学))

| | |
|-----|---|
| A53 | ショートカット接続を含む深層学習による数値気象モデル降水量予測補正の検討 倉上 健 (日本工営株式会社), 相馬 一義, 宮本 崇, 古屋 貴彦, 馬籠 純, 石平 博 (山梨大学) |
| A54 | 砂礫画像のテクスチャ情報と透水係数の関係分析 今村 彪雅, 平岡 透, 片山 徹也 (長崎県立大学), 中川 啓 (長崎大学) |
| A55 | スペクトル解析による地下水位の変動成分分離 中川 啓, 倉本 菜摘 (長崎大学) |
| A56 | 阿蘇南郷谷における水循環への水田の影響について 天野 弘基, 市川 勉, 平野 葉一 (東海大学), 中川 啓 (長崎大学) |
| A57 | 水田耕区における簡易落水工の雨水流出抑制機能の評価 松井 宏之 (宇都宮大学), 山田 創太 (八千代エンジニヤリング(株)), 泉 聰一郎 (埼玉県農林部), 大澤 和敏 (宇都宮大学) |
| B13 | ダウンスケーリング解像度とアンサンブル実験数が降雨量変化倍率推計に及ぼす影響の一考察 影山 壮太郎, 渡部 哲史, 知花 武佳 (東京大学) |
| B14 | アンサンブル気候予測データベースを用いた降水量地域区分の妥当性に関する検証 本田 洋平, 渡部 哲史, 知花 武佳 (東京大学) |
| B15 | 降雨流出ベンチマークテストに向けた都市中小河川実流域データセットの構築 高崎 忠勝 (東京都建設局), 河村 明, 天口 英雄, 村井 雅姿, 石原 成幸 (東京都立大学) |

【CPD 単位取得について】

本シンポジウムへの参加により、CPD 単位が取得できます。認定番号や単位数についての詳細は、ホームページをご覧ください。

◎土木学会 CPD システム利用者様：今回は完全オンライン実施のため、参加者ご自身による CPD システムへの「自己登録」をお願い致します。

◎建設系 CPD 協議会加盟団体 CPD システム利用者：各団体のルールに沿って、CPD 単位の申請をお願い致します。

※土木学会で証明する単位が、各団体のルールにより認められないことがあります。土木学会以外の団体に提出する場合の認定可否・方法等は、提出先団体にご確認ください。

土木学会では、他団体の運営する CPD 制度に関しては回答いたしかねます。

第 28 回地球環境シンポジウムの最新情報は、下記ホームページをご覧ください。

地球環境委員会ホームページ <http://committees.jsce.or.jp/global/>

(公社) 土木学会地球環境委員会